

事業番号	事務事業名	文化スポーツセンター臨時管理費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06604	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	体育振興係	担当者・シート作成者	平田 誠
	施策名	34 生涯スポーツの推進	根拠法令等	スポーツ基本法、指定管理者条例、体育施設条例		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( R2 年度～ R3 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	・修繕 アリーナ床 経年劣化による修繕 衝撃吸収クッションの交換等 ・委託料 文化スポーツセンター大改修にかかる設計。	○修繕 指定管理者よりアリーナの異常の連絡があり、調査した結果、大改修前に修繕するのが最善と判断したため。 ○委託料 令和3年に実施の文スポ改修にかかる設計。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 文化スポーツセンター利用者	ア 利用者数	人	見込 実績			35,000 19,548	4,000	
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 快適に利用してもらう	ア 利用者数	人	目標 実績 達成率			35,000 19,548 55.9%	4,000	#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 委託契約	ア 委託数	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%	1	#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01	款 10	項 07	目 02	大事業	中事業	予算上の事業名					事業番号		
	一般会計	教育費	保健体育費	体育施設費	01	12	文化スポーツセンター臨時管理費					06604		
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	
国庫支出金				376,000			国庫支出金				376,000			
県支出金							県支出金							
町債							町債							
その他特財							その他特財							
一般財源			11,824	68,897	0	11,824	一般財源			11,191	68,897		11,191	
合計			11,824	444,897		11,824	合計(A)			11,285	444,897		11,191	
財源名称	従事正職員人数									2	2		2	
	延べ業務事務時間									28	120		28	
	人件費計(千円)(B)									94	402		94	
	最終予算額		11,824 千円		予算執行率		94.6%		トータルコスト(A+B)				11,285	445,299
主な 支出事業内容 (予算)	修繕料			302 千円			主な 支出事業内容 (決算)	修繕料			301 千円			
	委託料			11,522 千円				委託料			10,890 千円			

事業番号	06604	事務事業名	文化スポーツセンター臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	-----------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
施設の老朽化は避けることのできないものであり、年々修繕が必要となっている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
令和3年度で大改修を行う。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
指定管理者からの修繕の要望がたびたび寄せられていた。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明	文化スポーツセンターが町所有の建物であることから結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明	施工が20万円を超えることから、町が行う事業である。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明	適切である。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明	この事業を実施することにより、施設が元あった状態に戻ることから目的水準に達していると考える。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明	施設は老朽化するものであり、定期的な改修はもとより通常修繕は必要なものとする。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明	現段階のやり方で問題はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明	現状が最適と思われるので削減余地はない。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方を見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明	現状が最適と思われるので削減余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明	万人への利用を進めていることから公平・公正である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	アリーナ床の衝撃吸収アブソーバのゴム交換は定期的に行わないと、利用者のケガにつながるため、定期的な点検が必要である。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 令和3年度で大改修を行うことから施設的な修繕は減ることが想定されるが、手を付けていない部分の改修が必要になる可能性がある。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									
特になし。																									